

この学校にわたしたち

2022. 12. 19

N052

厳しい環境の中でよい紙ができる



先日、ハッ山公民館の“苔玉づくり”講座を見学させていただいた（HPに掲載）際、次回は1月28日に“和紙作り”をしますと聞かせていただきました。全国には、美濃・土佐・越前・越中・大洲など多くの土地それぞれの和紙があります。その中で鹿児島県の鶴田和紙は梶（こうそーの一種）の繊維100%を使用し、天然糊（トロロアオイ）にこだわり作っているそうです。鶴田和紙はもと

もと手揉み茶を作るための“茶取紙”を作り始めたのが最初だそうで今では数名の職人が11月から3月までの期間、漉いて和紙作りをしているとのこと。（鹿児島県観光協会HPより）それは天然糊（トロロアオイ）が熱に弱いという性質からきたもので、寒くなるほどいい和紙ができるからだそうです。職人にとっては厳しい寒さの中での作業でとても大変だと思います。しかし、1000年以上続いてきた伝統を支えつづける責任と誇りによって続けてみえることと思います。厳しい寒さでこそ、最高の紙ができる…。私はまだまだ人生を語れるほどではありませんが人生にも相通じるものがあるのだと感じます。

さて、テレビで“年賀状の受付が迫ってきました”と伝えていました。いつも12月は様々な業務のため、年賀状のデザインを考えたり、宛名を書いたりすることを後回しにしてしまっています。そういえば、スマホやパソコンで文書を作ったり、メールのやり取りをしたりすることがほとんどとなり、紙に筆やペンで手紙を書くことがめっきりなくなってきました。今、学校教育では「自分の考えを文字にして表す」「自分の思いを相手に伝える」という活動に重きをおいて指導をしています。

日程がうまく調整できたら公民館講座に私も参加させていただき、それを使って遠く離れていて連絡を取っていない友人に久しぶりに手紙を書いて出してみようと思いました。



1月の 行事予定

10日（火）始業式
11日（水）3限授業
12日（木）給食開始
平常日課
13日（金）避難訓練
16日（月）委員会
18日（水）一斉下校

19日（木）児童学習会
20日（金）朝会
23日（月）補充授業
24日（火）くるりん回収
25日（水）一斉下校
26日（木）児童学習会
30日（月）補充授業